

『みずとはなんじゃ?』

かこさとし・作、鈴木まもる・絵

小峰書店



かこさとしさんが昨年5月に92歳で亡くなりました。この絵本は彼の最後の作品です。絵は鈴木まもるさんが描いていますが、かこさんの絵とよく似ています。

今の日本では水は当たり前のようにどこにでもあり、蛇口をひねれば、簡単に手に入ります。ですが、私は小学生の終わりころまでポンプで水を汲んでいました。飲み水はともかく、風呂に使う分の水を汲み上げるのはとても大変でした。また、世界には水を手に入れるために往復4時間もかかる人たちがいることも忘れないよ

うにしたいと思います。

かこさんは水を「忍者や役者のような性質」、「料理人や医者のような働き」、「クーラーや布団の役目をする」と説明しています。そして、「水の力を守り、生き物みんなが生きてゆけるようつとめましょう」と結んでいます。

生きている我々皆へのメッセージだと思いました。

(齋藤好子)